

令和7年度北方領土問題キャッチコピーの募集
～みんなのアイデアが力になる～入選作品の発表について

独立行政法人北方領土問題対策協会
(令和7年11月5日決定)

全国の皆様から12,339作品のご応募をいただき、11月5日(水)に実施
の選考会において、以下のとおり各賞を決定いたしました。
たくさんのご応募ありがとうございました。

(敬称略)

最 優 秀 賞

語るたび その^{しま}四島がまた 近くなる
斎 藤 聡 紀 (大 阪 府)

優 秀 賞

あきらめない 想いを形に ^{しま}四島返還
竹 田 稜 (神 奈 川 県)

立ち向かえ ^{しま}四島の時計が動くまで
三 谷 碧 依 (東 京 都)

返還へ 舵を切るのは ^{みな}皆の声
大 西 佳 永 子 (奈 良 県)

帰るべき島がある。語るべき未来がある。
大 島 龍 宇 (東 京 都)

佳 作

返還へ 根強い対話が 道ひらく
村 岡 孝 司 (兵 庫 県)

「いつか」じゃない 「今」に変換 ^{しま}四島返還
西 日 向 花 (福 岡 県)

近くて遠い故郷、あなたの声が 道しるべ
栗 田 侑 希 哉 (静 岡 県)

あげる声 集まる力 ^{しま}四島返還
長 谷 川 伸 二 (神 奈 川 県)

北の^{しま}四島 歴史と誇りをとりもどす
池 田 羽 奈 寧 (京 都 府)